

くろべ水の少年団

”清流“黒部川のひみつをさぐろう！”



くろべ 水の少年団

くろべ水の少年団 指導者協議会会長：能澤 祐一

指導者：能澤 祐一
西田 五郎
滑川 徳子

発表児童：5名



「くろべ水の少年団」は、黒部川扇状地が平成4年に「全国名水百選」に指定されたのを機に誕生し、今年で18年目を迎えていた。

団員は市内9小学校の5・6年生の希望者によって、結成されている。主な活動は、黒部川を中心とした水環境に親しみ「水のはたらきや大切さを理解し、水を愛する心」を育んでいる。また、黒部名水会との連携や海岸清掃奉仕にも積極的に参加し、水環境を守る活動を推進している。



発表テーマ

『黒部川の水環境を調べる。』

くろべ水の少年団は黒部市内の小学校5・6年生で結成されています。主な活動は黒部川を中心とした水環境調査です。

◎今年の主な活動内容

- (1) 黒部川の上・中・下流部の水質調査と結果をまとめる。
- (2) 黒部川本流から分かれた高橋川の水質を調査し、黒部川本流と比べる。
- (3) 黒部川の水環境について。

西田 五郎 先生より

郷土の自然環境に興味関心を持ち 協力し楽しく活動する子どもたち

今年も、水環境の調べ方について事前学習をし、黒部川を中心とした活動に取り組みました。上流から下流までの水質調査をはじめとした水環境の観測、黒部川の歴史と治水工法等について学習しました。今年はそれに加え、黒部川の支流で扇状地を流れる高橋川についても調査し、本流と比較検討しました。子どもたちは、きれいな水も田畠や市街地を流れることによって、大変汚れることを知り、水環境保全の大切さを痛感していました。

団員は市内の各小学校より入団し、限られた日数の中での活動なので、団員が協力し助け合い楽しく活動しながら、団のねらいが達成されるよう努めています。

学習テーマの設定

創立18年目は31名集合

今年で創立18年目を迎えたくろべ水の少年団に、市内の小学5・6年生から31名の団員が集まりました。活動は6月7日の結団式から9月6日の修了式まで6日間行いました。



▲6月7日(日)結団式。
活動のスタートは観測器具の使い方から学習しました。



▲7月5日(日)荒俣海岸清掃・海浜植物調査・高橋川水生生物などによる水質調査。
地域の皆さんと共に清掃活動をしました。また、今年は新しく市内平野部を流れる川の水質測定・環境調査もしました。



▲8月3日(月)北アルプス源流調査。
浄土川のウズムシの数にビックリ。



▲8月21日(金)黒部川水生生物などによる水質調査(上流部)。水生生物いる?いるいる数えます。



▲8月9日(日)黒部川水生生物などによる水質調査(中流部)・河川清掃。
音谷川は本当にきれいな川だなあ!



さまざまな場所で活動!

活動の場所は立山、黒部川の上流・中流・下流と荒俣海岸、支流の高橋川です。結団式では水の調べ方を教わり、修了式には写真や調査結果を見て今年の活動をまとめました。

学習の展開

今年も黒部川はきれい!

黒部川は上流・中流・下流のすべて、pHやCODの数値はきれいな水であることを示し、またきれいな水にすむ生き物がたくさん見つかり、過去の調査結果と同じく水質階級1でした。



考えたこと! 感じたこと!



2年間の活動を振り返って

徳道 謙 (6年生)

僕はくろべ水の少年団で活動出来た事をとても嬉しく思います。黒部川の上流・中流・下流部で水生生物による水質調査を行いました。その結果は、ヒラタカゲロウやカワゲラなど、どれもきれいな水に住むものばかり見つかり、今年も黒部川の清流を実感しました。また、JR生地駅前では、こんこんとわき出す「清水がなぜおいしいのか?」そのわけを測定したり、味見をしたりして学びました。僕の感じでは、やや冷たくてどこの水よりもおいしい味でした。さすが黒部の名水だなあと思いました。この2年間で学んだ事は、大きな宝物になりました。これからも先生方に教わった事や感じた事を活かし、豊かな自然を次の世代に残していきたいと思います。



人々に愛されて美しい川へ

高橋川は水質改善が進んでいます。高橋川を愛する会が中心となり行う美化清掃には多くの人が参加し、魚の放流や鯉のぼりの風流しなどを行う自然豊かな水辺の公園となっています。



新たに高橋川も調べると…

今年から新しく市内の平野部を流れる高橋川の水質を調べました。結果は水質階級3の汚い水でした。黒部川から分かれて市街地の用排水路として流れる間に汚れたのではないかと予想しました。



海岸や源流で貴重な体験

このほか7月は荒俣海岸の清掃、8月は室堂平で地形や水環境調査をしました。高山植物やミクリガ池、山崎カールを見て、浄土川では水質調査をしました。また、名水の玉殿湧水も味わいました。



これからも川に親しみ

さらに8月は飛騨かすみ堤公園を清掃し、生地駅前の清水を調査。いろいろな体験をして、たくさん学び、友だちも増えました。これからも郷土の川に親しみ、水を守っていきます!